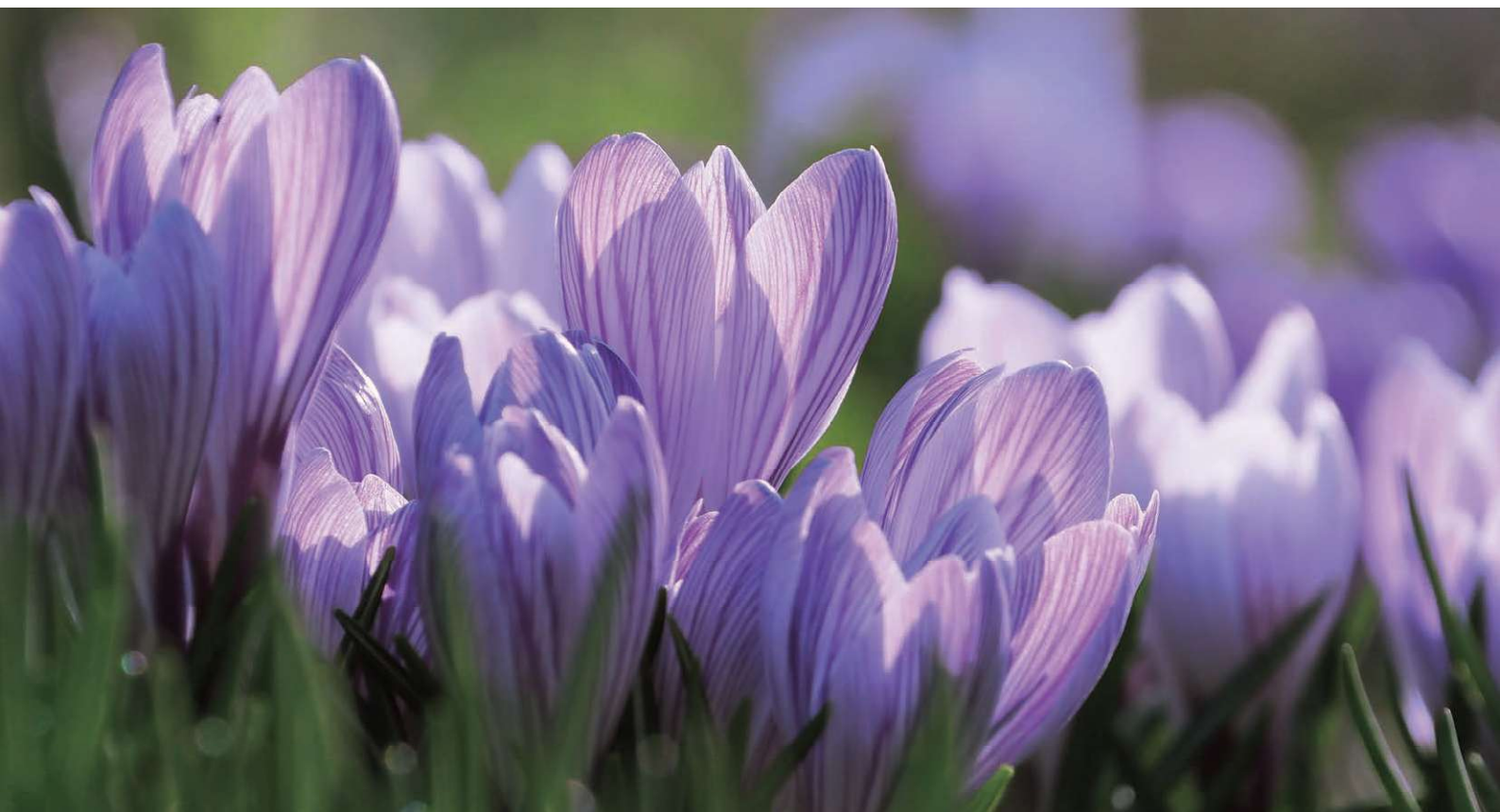




クロッカス 撮影者：総務課 土田 奏

誤 認 防 止

副看護部長・病院医療安全管理者 五十嵐 久美子



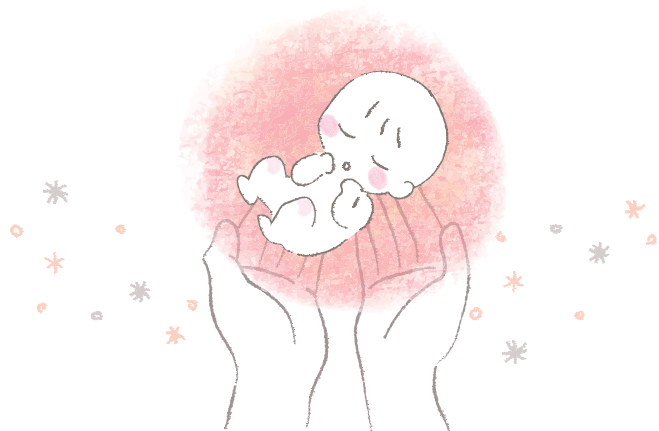
2023年より医療安全を担当しております。皆さん、病院に来ると何度も名前を聞かれますか？「何度もしつこい」と思われる方もいると思いますが、当院ではお名前を名乗っていただくことがルールなのです。

それには理由があります。「〇〇さんですか？」と職員が尋ねると、全く違う方が「はい」と返事をされることがあるからです。最後までそのことに気が付かないと大きな事故に発展してしまいます。

では、なぜ違う名前なのに返事をするのでしょうか？人間は見たいものを見て、聞きたいものを聞くという特性があります。患者さん(家族)は、自分の名前が呼ばれるということに集中しています。「前の人と呼ばれたから次だ！」と自分の中で思いこみ、誰かの名前が呼ばれると、「私だ」と思い返事をしてしまうのです。これは期待聴取といって、自分の期待や先入観に基づいて情報を解釈し、実際に言われたこととは異なる内容として受け取ってしまう現象で、ヒューマンエラーの原因の一つになっています。

人は間違いを起こします。絶対安全ということはありません。わかっているだろう、間違わないだろうと思い込まず、一人ひとりができる安全確認にご協力をおねがいします。

無痛分娩はじめました



昨年9月より無痛分娩をはじめました。当初は経産婦さんのみに対応していましたが、12月からは初産婦さんにもおこなっています。

「無痛分娩」とは麻酔を使用する分娩方法で、無痛分娩を受けるには「麻酔」が必要です。分娩時鎮痛とも表現されます。無痛分娩は分娩すべての痛みを取り除くのではなく、最低限の痛みを抑えるものです。麻酔の効き方には個人差があります。当院での目標は「スマホを普通に操作できる程度の痛み」以下に抑えることです。主に硬膜外麻酔(右記参照)を使用しますが、麻酔効果が不確実な場合や急を要する場合には、脊髄くも膜下麻酔をおこなうことがあります。

当院では、麻酔科医のサポートのもと、産科チームで対応しています。背中からの穿刺もトレーニングを受けた産婦人科医が担当しています。全身管理や薬剤使用などは、無痛分娩コンサルティングLA Solutionsのプロトコールをもとにおこなっています。

無痛分娩のメリットは、やはり陣痛軽減により落ち着いて分娩に臨むことが出来るということです。産後の回復もはよい、とされています。

麻酔の副作用で、足の感覚が鈍くなる、力が入りにくくなる(50%)、軽度の血圧低下(10-40%)、かゆみ(10-20%)、軽い体温上昇(15-25%)、尿が出にくい(15-20%)、がありますが、いずれも終了後は軽快します。また、まれな合併症として、頭痛(0.5-1%)、硬膜外血腫(0.01%以下)、原因不明の神経障害(1-2%)、局所麻酔薬中毒(0.01-0.1%)、全脊髄くも膜下麻酔(0.01%以下)があります。安全におこなうための運用を心がけており、さらには総合病院として十分な体制で実施しています。

お産そのものは、痛みの自覚が弱くなるためにお母さんの腹圧がうまくかけられなくなり、分娩時間がすこし延長したり、鉗子分娩・吸引分娩が増加したりします。ただし、帝王切開の割合は増加しません。

安全第一におこなうため、通常分娩よりは人手がかかります。当院では陣痛が始まってからおこなうのではなく、日付を決めて陣痛誘発する計画分娩でおこなっています。平日のみの対応になります。もしも計画分娩よりも前に自然に陣痛がきた場合は、夜間・休日、無痛分娩はおこなっていません。

無痛分娩の予約は、通院中の方は来院時にお伝えください。里帰りの方は、電話(産科外来)で仮予約が可能です(ただし、34週6日まで)に受診していただき、合併症などを確認させていただきます(対応数には制限があるため、お断りする可能性もあります)。



麻酔の種類について

1) 硬膜外麻酔

硬膜外腔(背中の脊髄に近い空間)に直径1mm以下の管を留置します。局所麻酔薬や必要に応じて医療用麻薬を投与します。強力な鎮痛効果を発揮し、産婦さんや胎児への影響が最小限に抑えられる安全な方法です。麻酔開始後、30分程度で痛みが抑えられてきます。麻酔効果が不十分な場合には、この管を入れ替えることがあります。

2) 脊髄くも膜下麻酔

腰の脊柱の隙間から針を入れて、くも膜下腔に麻酔薬を入れます。硬膜外麻酔よりもやや強い麻酔になります。1回だけの薬剤注入になりますので、長時間鎮痛には向きません。殆どは硬膜外麻酔と併用します。



記事担当

副院長 / 産婦人科部長 加勢 宏明

『土田内科循環器科クリニック』

院長 土田 桂蔵

土田内科循環器科クリニックの土田桂蔵と申します。

昭和 57 年から 13 年間に在職していた、長岡中央総合病院を平成 6 年に退職し、今朝白にクリニックを開業して 32 年になります。

循環器内科（心臓、血圧など）を中心に、内科一般の診療にあたっています。

外来は、原則は予約制ですが、初めて受診される方、体調不良で予約外で受診される方は、前もって電話して頂いて、時間など調整して可能な限り対応致します。

精密検査や入院治療が必要になれば、長岡中央総合病院をはじめ、長岡赤十字病院、立川総合病院に紹介状を書いて、お願いしています。

また、高齢などで通院困難となられた方への訪問診療も、長岡中央総合病院の訪問看護ステーションにお手伝い頂いて、できる範囲で対応しています。

これからも、地域の皆様に少しでもお役に立てれば幸いです。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~12:00	○	○	○*	○	○	○	休診
午後 15:00~17:00	○	○	休診	○	○	休診	休診

※休診日：水曜日午後（*第3週は1日休診）、土曜日午後、日曜日、祝祭日

〒940-0033 新潟県長岡市今朝白3-12-29

TEL:0258-39-8888

FAX:0258-37-6822

〈診療科〉内科 循環器内科



私の休日

休日といったらこれ！と胸を張って言えるものは特にはないのですが、今回は直近の東京旅行の話をしようと思います。

実はこの旅行に行くまで、私は東京タワーを一度も見たことがありませんでした。テレビや写真では何度も目にしていたのに、実物を見たことがないというのも不思議な話ですね。そんな時友人が「せっかくだから行こうよ」と誘ってくれて、ついに念願の東京タワーへ足を運びました。

正直なところ、行く前は「高いところから景色を眺めるだけでしょ？」と少し悔っていました。もちろん展望台からの景色も素晴らしく、東京の街並みが一望できるあの開放感は格別でしたが、驚いたのはそれだけではありません。東京タワーの中には「東京RED」という、主にVRゲームを体験できる施設があったのです。

これが想像以上に面白くて、完全に時間を忘れてしまいました。ホラー系で思わず叫んでしまうものや、体を大きく動かしてスコアを競うアクティブなゲーム、VRゴーグルを装着してまるで別世界に入り込んだような感覚を味わえるアトラクションなど、種類も豊富。子どもから大人まで本気で楽しめる空間でした。気づけば友人と本気で勝負し、汗だくになりながらはしゃいでいました。

その結果、翌日は見事に全身筋肉痛。日頃の運動不足をこれでもかというほど痛感させられました。

東京タワーは「景色を見る場所」というイメージが強いかもしれませんが、実際に行ってみると想像以上に体験型で楽しめるスポットでした。運動不足の解消や気分転換にもぴったりです。

皆さんもぜひ、少しアクティブな休日を過ごしに東京タワーへ足を運んでみてください。きっと思っている以上に楽しめますよ。

記事担当：臨床工学科 菊池 凪人



病院からのお知らせ



『病院の理念』

地域の中核病院として
皆様の健康を守る為
良質で心温まる医療を提供し
予防・保健・福祉活動を
積極的に推進いたします



『患者の権利』

当院では、医療行為が患者さん中心に行われるべきものであると深く認識し、以下の五項目を患者の権利と制定し、これを日常の医療行為の規範とすることを宣言いたします。

1. 個人の尊厳を尊重される権利
2. 良質の医療を平等に受ける権利
3. 十分な説明を受ける権利
4. 自己決定の権利
5. 個人のプライバシーが守られる権利



中央看護専門学校 卒業式

令和8年3月5日、令和7年度の中央看護専門学校卒業式を挙行了しました。今年は、45名が晴れやかな笑顔で巣立ちました。看護師としての一步をスタートします。卒業生のみなさんのご活躍を期待しています。



4月より長岡中央総合病院でも卒業生が看護師として勤務させていただきます。みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。



ロボット支援手術



この度、手術室へ手術支援ロボット【Da Vinci】が導入されました。医師が専用の操作装置を使用してロボットアームを遠隔操作し身体への負担を抑えながら精密な手術操作ができるものです。2月下旬より消化器外科手術(胃・大腸)から行なっています。今後は泌尿器科、婦人科、呼吸器外科でも導入予定となっております。高度な手術を安全に提供できるように取り組んでおります。



野辺園

長らくご愛顧いただいた長岡中央総合病院内の野辺園が令和7年12月31日付で閉店いたしました。いつも患者さんや職員に癒しの空間を提供いただき誠にありがとうございました。なお、本店は見附市にありますので、機会がありましたら、お立ち寄りください。

開店のお知らせ
日頃皆様には大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。
この度、長岡中央総合病院内の野辺園が閉店となります。今年3月より日本を代表する花屋として、長岡中央総合病院内に野辺園を開設いたしました。長岡中央総合病院の患者さんや職員に癒しの空間を提供できるよう、日々努めてまいります。今後ともご愛顧ください。長岡中央総合病院 代表 渡辺 孝子



長岡中央総合病院 公式Instagram

院内の様子や各部署の紹介など様々な情報を発信しております！
ぜひお気軽にフォローをよろしくお願いいたします！

nagachu.kouseiren
で検索



右記のQRコードから



NAGACHU.KOUSEIREN